

取扱説明書

SANYO

クリーナー（家庭用） 品番 SC-X12J

このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに「**安全上のご注意**」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、保証書とともに大切に保管してください。

も く じ

ページ

各部のなまえと使用前の準備	1
安全上のご注意	3
お掃除ワンポイント・アドバイス	5
ターボブラシの使いかた	5
じゅうたんのお掃除	5
床・たたみのお掃除	5
すき間などのお掃除	6
あとかたづけ	6
知っておいていただきたいこと	7
ゴミの捨てかた	8
お手入れのしかた	9
故障かな？と思ったら	12
保護装置について	12
お客さまご相談窓口	13
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

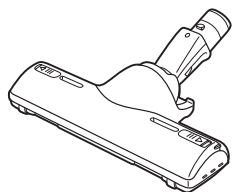
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

再生紙を使用しています

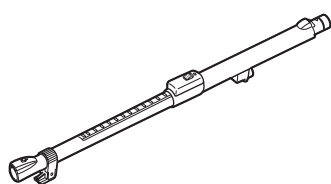
各部のなまえと使用前の準備

まず、付属品をご確認ください。

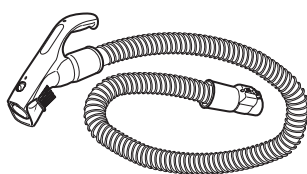
ターボブラシ



伸縮パイプ

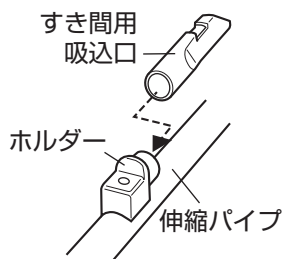


ホース(そのままブラシ付き)



すき間用吸込口

伸縮パイプのホルダーに取り付けます。



ティッシュペーパー



ダストカップに装着

手元スイッチ

- 手元で「切」と吸込力の調節ができます。

「強」ボタン

- じゅうたんのお掃除に

「切」ボタン

- 本体の運転を止めるときに

お願い

- 吸込力の調節は目安としてご使用ください。
- じゅうたんなどでターボブラシの操作が重いときは、パワーを下げてください。



「中／弱」ボタン

- 押すたびに「中」と「弱」が切り換わります。
- 「中」ー床・たたみのお掃除に
- 「弱」ー薄い敷物のお掃除に

長さ調節ボタン

- ボタンを押して、使いやすい長さに調節してください。
- ※「カチッ」音を確認してください。

伸縮パイプ

ターボブラシ



カチッ

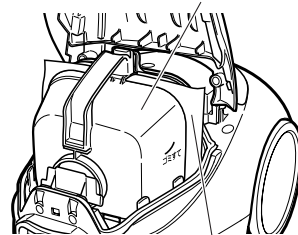
3

パイプホルダー



ダストカップ

ダストカップ

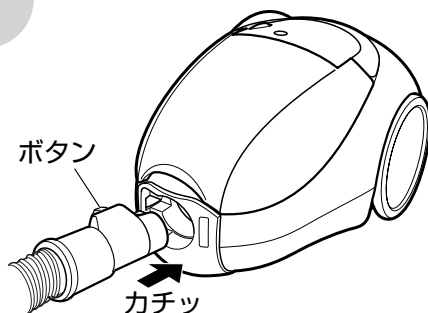


ティッシュペーパー

使用前の準備

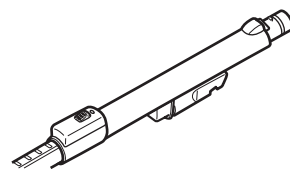
1

ホースを本体に取り付ける。



2

伸縮パイプを取り付ける。



お願い はずすときはボタン



注意

●使用しない時は安全のため電源プラグをコンセントから抜く。



マークの数字は掲載ページを示しています。

お知らせ

●運転中および運転後、本体・コード・電源プラグ・排気が熱くなりますが、異常ではありません。

ホース

お願い

●ホース内には通電用の配線をしています。ホースを踏みつけたり傷つけたりすると故障の原因になりますのでいねいに取り扱ってください。

そのままブラシ

6ページ

すき間用吸込口

6ページ

電源プラグ

ハンドル

クリーニングサイン

9ページ

コード巻き取りボタン

6ページ

前ハンドル

ホース接続部について

本体のピン穴4か所に対し、ホースの金属ピンは2本しかありませんが、異常ではありません。



1 カチッ

2 カチッ

7~8ページ

お願い

●ティッシュペーパーを取り付けることにより、メッシュ、ブリーツフィルタのお手入れの回数を減らすことができます。ティッシュペーパーを取り付けた場合は、細かいほこりがティッシュペーパーに付着するため、取り付けない場合に比べ、ゴミ捨て回数が増えます。7ページ

ふた



お願い

ふたを開けるときに本体上部に手を置かないでください。ふたと本体の間に手を挟むおそれがあります。



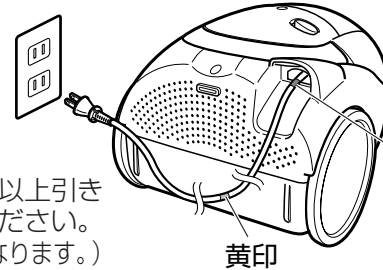
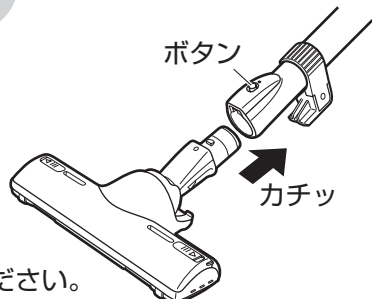
ホースを持ってふたを開けてください。

3

ターボブラシを取り付ける。

4

電源プラグをコンセントに差し込む。



コードは赤印以上引き出さないでください。(断線の原因になります。)

赤印

黄印

を確実に押して抜いてください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意




人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。



警告

 分解禁止	<p>改造はしない。 修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さま相談窓口」（13～14ページ）にご相談ください。</p>	 禁止	<p>灯油、ガソリン、トナーなどの可燃物、タバコの吸い殻などを吸わせない。 火災の原因になります。</p>
 強制	<p>定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う。 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。</p>	 禁止	<p>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。</p>
 強制	<p>電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭く。 火災の原因になります。</p>	 禁止	<p>コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。 コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>
 強制	<p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。</p>	 禁止	<p>コードをターボブラシに巻き込まない。 コードの損傷により感電することがあります。</p>
 プラグを抜く	<p>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ぬれた手で抜き差しをしないでください。 感電やケガをすることがあります。</p>	 禁止	<p>水洗いや風呂場での使用は絶対にしない。 感電する場合があります。</p>
 接触禁止	<p>ターボブラシの回転部分には触れない。 手などをケガすることがあります。特にお子様には注意してください。</p>	 水場での使用禁止	<p>水洗いや風呂場での使用は絶対にしない。 感電する場合があります。</p>

絵表示の例

-  △ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
-  ⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

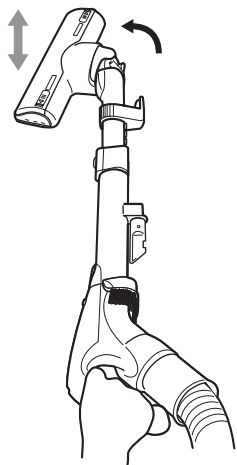
注意

 <p>強制</p> <p>電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。</p> <p>感電やショートして発火することがあります。</p> 	 <p>禁止</p> <p>吸込口をふさいで長時間運転しない。</p> <p>過熱による本体の変形・発火の原因になります。</p> 
 <p>強制</p> <p>コードを巻き取るときは電源プラグを持つ。</p> <p>電源プラグがあたってケガをすることがあります。</p> 	 <p>プラグを抜く</p> <p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。</p> <p>ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p> 
 <p>禁止</p> <p>排気口はふさがない。</p> <p>火災の原因になります。</p> 	 <p>火気禁止</p> <p>火気に近付けない。</p> <p>本体の変形によるショート、発火の原因になります。</p> 
 <p>禁止</p> <p>引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない。</p> <p>爆発や火災の原因になります。</p> 	<p>お願い</p> <p>次のものは吸わせないでください。故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水などの液体や湿ったゴミ。 ● ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの。 ● 多量の粉、砂、小石など目づまりするもの。 <p>ホースの扱いをていねいに。ホースの破れや傷つきの原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ホースを持って本体を持ちあげたり、ホースを踏みつけないでください。 <p>ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミを吸わせたとときは、取り除いてください。吸引力が弱くなります。</p> <p>このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、ご使用にならないでください。</p>
 <p>禁止</p> <p>本体・ホース・伸縮パイプの接点に、ピンを入れない。</p> <p>感電することがあります。</p>	

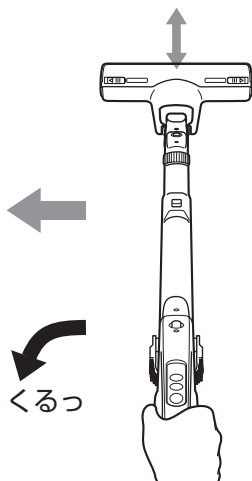
お掃除ワンポイント・アドバイス

ターボブラシの使いかた

せまい所のお掃除



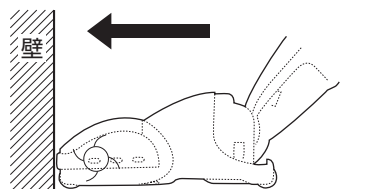
通常のお掃除



- 手元をひねると、ターボブラシの向きが変わります。
- 左右どちらの方向にも動かします。
- 通常の位置にもどすときは、ターボブラシを手前に引きながらもどしてください。

壁ぎわのお掃除

ターボブラシを壁に押し当てると、壁ぎわのゴミを吸い込みます。



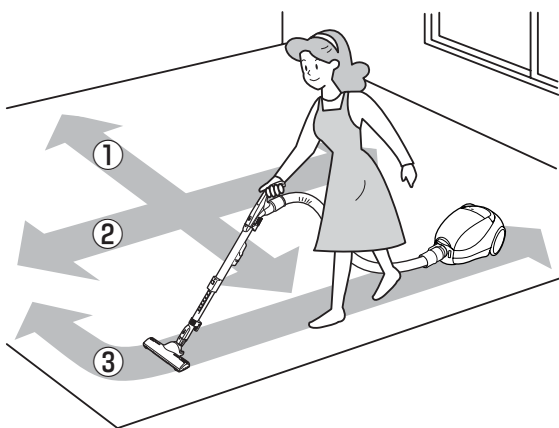
お願い

- 壁・家具などに強く当てないでください。土壁には当てないでください。傷をつけることがあります。
- せまい所をお掃除するときは、パイプホルダーが家具などに当たらないように注意してください。傷をつけることがあります。

じゅうたんのお掃除

- 手元スイッチの「強」ボタンを押します。
- ターボブラシの操作が重く感じるときは、パワーを下げてご使用ください。

- ①まず一定方向に往復。
- ②次に、直角方向に往復。
- ③最後に、残ったすみのお掃除。



お願い

- ターボブラシを同じ場所で長く回すと、じゅうたんを傷めます。
- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。
- じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回りにくくなることがあります。

床・たたみのお掃除

- ターボブラシの操作が重く感じるときは、パワーを下げてご使用ください。

■たたみの場合は、たたみの目にそってターボブラシをゆっくり動かします。



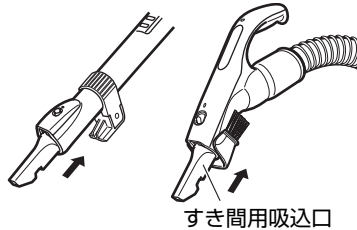
■床の場合は、板の目にそってターボブラシを軽くすべさせます。

お願い

- ターボブラシを床に強く押し付けしないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。

すき間などのお掃除

すき間用吸入口を使用するときは、すき間用吸入口をホースまたは伸縮パイプに取り付けます。



すき間用吸入口

そのままブラシで手元などをお掃除するときは、ターボブラシ、伸縮パイプをはずし、そのままブラシを起こします。



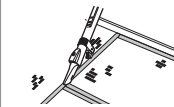
カチッ

そのままブラシ

お願い そのままブラシで指をはさまないように注意してください。

そのままブラシが汚れたときは、はずして水洗いしてください。

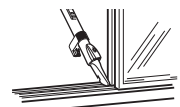
こんなときは、すき間用吸入口



床やたたみの継ぎ目



階段のすみ



サッシのみぞ

こんなときは、そのままブラシ



エアコンのフィルター



ぬいぐるみ・人形



パソコンのキーボード

はずしかた

そのままブラシを起こし、片側を矢印の方向にひろげてはずします。



そのままブラシ

取り付けかた

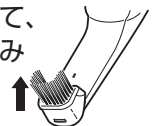
① ブラシ取り付け部にブラシのみぞの片側をはめ込みます。



ブラシのみぞ

ブラシの方向に注意して

② もう一方を押し込むようにして、みぞにはめ込みます。



お願い ・傷つきやすいところではそのままブラシを押しつけないでください。傷つきの原因になります。

あとかたづけ

⚠ 注意

- ・ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。
- ・電源プラグを持ってコード巻き取りボタンを押し、コードを最後まで巻き取ります。電源プラグのはねあがりによるけがや家具の傷つきを防ぎます。

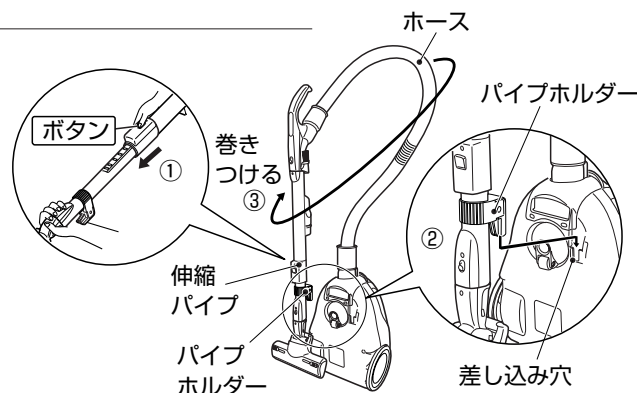


収 納

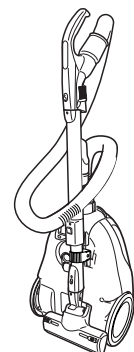
- ・安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

スタンド収納

- ① 伸縮パイプを縮めます。
- ② 本体を立て、差し込み穴にパイプホルダーを差し込みます。
- ③ ホースを持ち、伸縮パイプに巻きつけます。



〈スタンド収納図〉



お願い ・スタンド収納状態で持ち運ばないでください。ホース・伸縮パイプがはずれた場合、危険です。

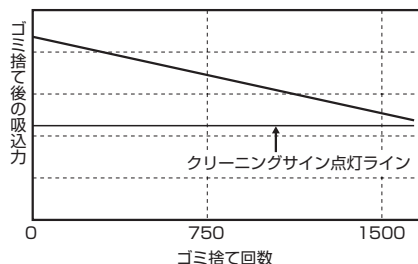
知っておいていただきたいこと

- サイクロンクリーナーは、吸込力が持続するという特長を持っていますが吸込力の低下を防止するために次のことを必ずお守りください。
- お掃除が終わったら、こまめにゴミを捨ててください。
- 大きなゴミを吸わせないでください。
- 一気に多量のゴミを吸わせないでください。
- 細かい粒状のゴミを集中して吸わせないでください。

ダストカップにティッシュペーパーを取り付けると便利です。

- ティッシュペーパーをダストカップに取り付けると、メッシュ・ブリーツフィルターへの汚れの付着が少なくなり、お手入れの回数を減らすことができます。またゴミ捨て時も、ホコリの舞い上がりを抑えることができます。お掃除ごとにティッシュペーパーの交換・取り付けを行い、チリ落としレバーを操作することにより、当社試験条件で約4年間*メッシュ・ブリーツフィルターをお手入れしなくても、吸込力が持続します。ただし、ゴミの種類や条件(温度、湿度等)によって異なりますのでゴミ捨てを行なってもクリーニングサインが点灯する、吸込力が弱い、運転音が大きいなどの症状が改善できない場合は、お手入れ(→9ページ)をしてください。

※ティッシュペーパーを取り付けた場合の当社試験ゴミによる当社試験結果、3LDK(24畳相当)を毎日掃除し、毎日ゴミ捨てをした場合の試算。ゴミの種類や条件によって異なります。



(試験条件)

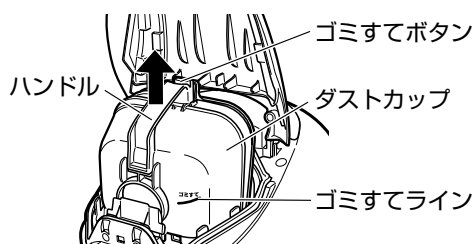
- お掃除ごとにティッシュペーパー(2枚重ねのもの)の交換・取り付けを行い、チリ落としレバーを操作(5往復)した場合。
 - 当社試験ゴミによる当社試験結果
 - 1回のゴミの量は3LDK(24畳相当)掃除相当分。
 - 温度25℃、湿度60%
- ※試験結果は、ゴミの種類や条件によって異なります。

お願い

- お掃除ごとにティッシュペーパーの取り付けとチリ落としレバーの操作をしない場合は、吸込力を持続させるために月に1回を目安にお手入れをしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。
- ティッシュペーパーを取り付けた場合は、細かいほこりがティッシュペーパーに付着するため、取り付けない場合に比べゴミ捨ての回数が増えます。ティッシュペーパーはゴミ捨てごとに毎回取り付けてください。
- ゴミは「ゴミすてライン」を超える前に捨ててください。

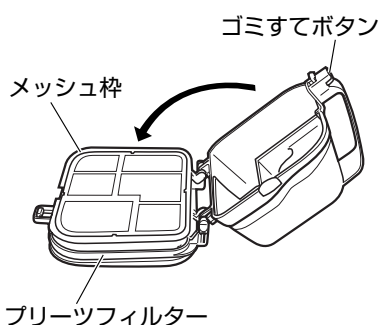
ティッシュペーパーの取り付けかた

- 1** ふたを開け、本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出す。

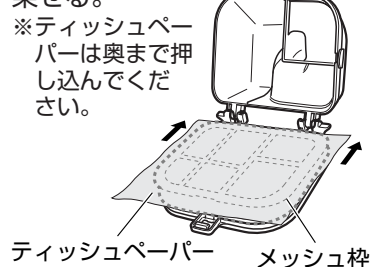


- 取り出すときにゴミすてボタンを押さないでください。ダストカップが開いて、ゴミがこぼれることがあります。
- 運転中はダストカップを取り出さないでください。

- 2** ダストカップの「ゴミすてボタン」を押してブリーツフィルター、メッシュ枠を広げる。

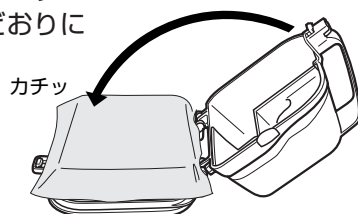


- 3** ダストカップのメッシュ枠の上にティッシュペーパーを図のように広げて乗せる。

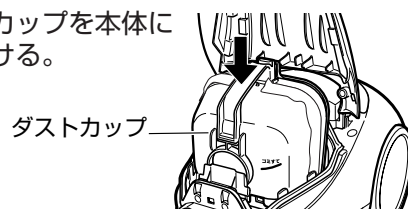


- ティッシュペーパーは、市販されている2枚1組のものをご使用ください。
- ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。

- 4** メッシュ枠、ブリーツフィルターを元どおりにはめ込む。



- 5** ダストカップを本体に取り付ける。



※ダストカップからはみ出したティッシュペーパーは前側に折り返してください。

ゴミの捨てかた

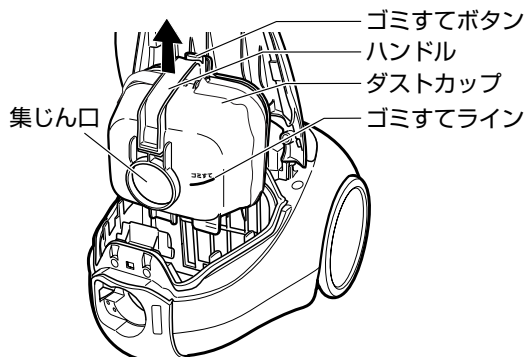


警告

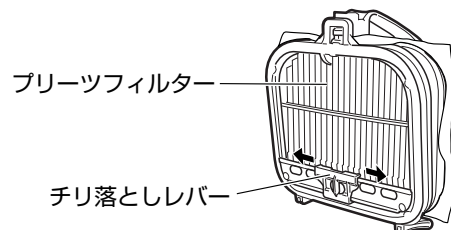
必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く。

ゴミは「ゴミすてライン」を超える前に捨ててください。そのまま運転を続けるとメッシュ・ブリーツフィルターが目づまりして吸込力が下がります。お掃除ごとのゴミ捨てとティッシュペーパーの取り付けをおすすめします。

- 1 ふたを開け、本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出す。

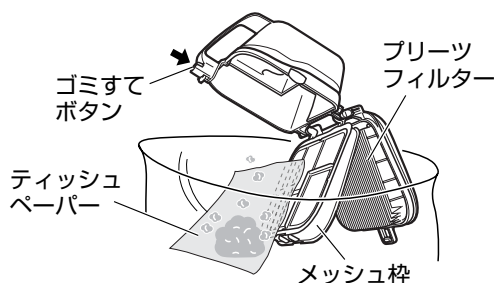


- 2 チリ落としレバーを5往復程度動かして、ブリーツフィルターのゴミやほこりを落とす。



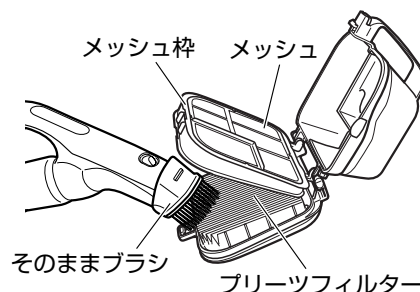
●集じん口を下に向けないでください。ゴミがこぼれることがあります。

- 3 ダストカップをゴミ袋などの中に入れ「ゴミすてボタン」を押す。



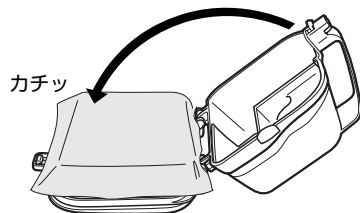
- 4 ホースの「そのままブラシ」や古いブラシ(毛がやわらかく、毛の長さが2cm以上のもの)でメッシュ・ブリーツフィルターについたゴミを取り除く。

電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

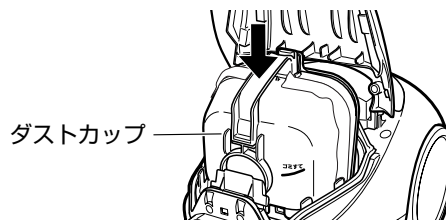


※ティッシュペーパーを取り付けていないときは、必ずお手入れしてください。

- 5 メッシュ枠、ブリーツフィルターを元どおりにはめ込む。



- 6 ダストカップを本体に取り付ける。



お願い

- お掃除ごとにティッシュペーパーの取り付けとチリ落としレバーの操作をしない場合は、吸込力を持続させるために月に1回を目安にお手入れをしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。
- ダストカップのメッシュ枠、ブリーツフィルターは直接手で開けられません。ゴミを捨てる時は必ず「ゴミすてボタン」を押してください。
- ブリーツフィルターに無理な力を加えないでください。変形することがあります。
- ダストカップをお手入れするときは、ホースやダストカップを落下させないでください。破損の原因になります。

お手入れのしかた



警告

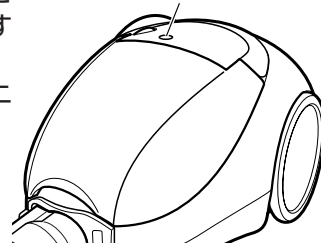
●必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く。

お願い ●お手入れには、ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。変色、変形、割れの原因になります。

クリーニングサイン

- クリーニングサインは「強」、「中」運転のとき、フィルターが目づまりしたことを点灯でお知らせします。点灯状態で運転するとモーターに負担がかかりますのですぐにフィルターのお手入れ、ティッシュペーパーの交換をしてください。そのまま運転を続けるとモーター保護のため自動的に吸引力が下がり、クリーニングサインが点滅します。(12ページ)
(「弱」運転のときは、点灯、点滅しません。)
- 目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸い込むと、ゴミすてラインまでゴミがたまる前にクリーニングサインが点灯、点滅することがあります。メッシュ・フィルターのお手入れ、ティッシュペーパーを交換してください。

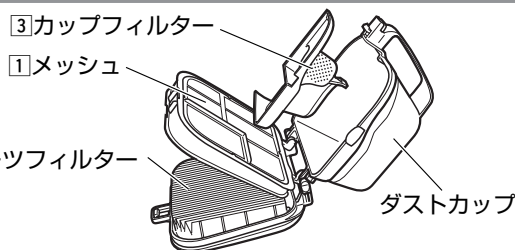
クリーニングサイン



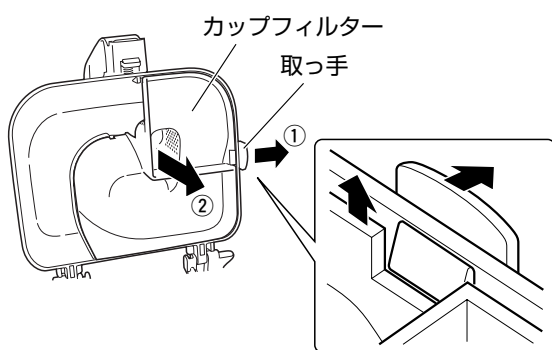
使用中にクリーニングサインが点灯したときや、吸込力が弱くなったとき、運転音が大きくなったときは①メッシュ、②プリーツフィルター、③カップフィルターのお手入れをしてください。

お願い ●お掃除ごとにティッシュペーパーのセットとチリ落としレバーの操作をしない場合は、吸込力を持続させるために月に一回を目安にお手入れをしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。

1 ダストカップを取り出し、ゴミを捨てる。
(8ページ)

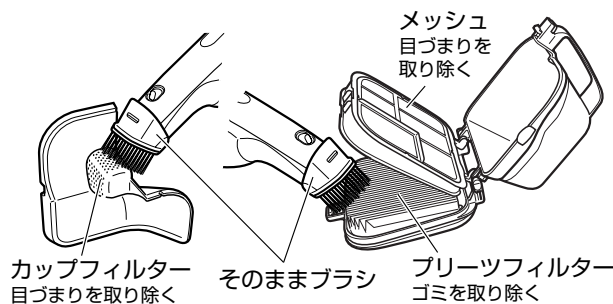


2 ダストカップの取っ手を押しながらカップフィルターを手前に引いてはずす。



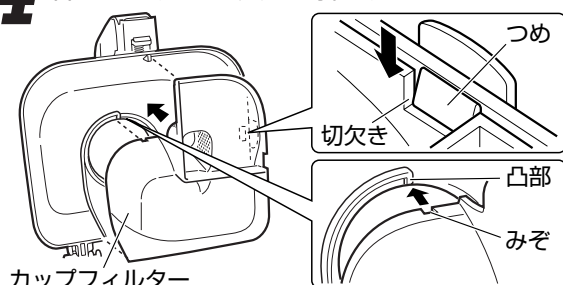
3 ホースの「そのままブラシ」や古いブラシ(毛がやわらかく、毛の長さが2cm以上のもの)でメッシュ・プリーツフィルターについたゴミを取り除く。

電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

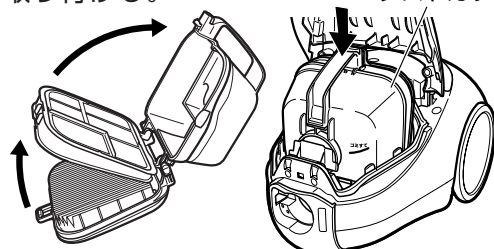


●プリーツフィルターは取りはずしてお手入れすることもできます。(10ページ)

4 カップフィルターのみぞをダストカップの凸部にはめ込み、奥まで押し込む。



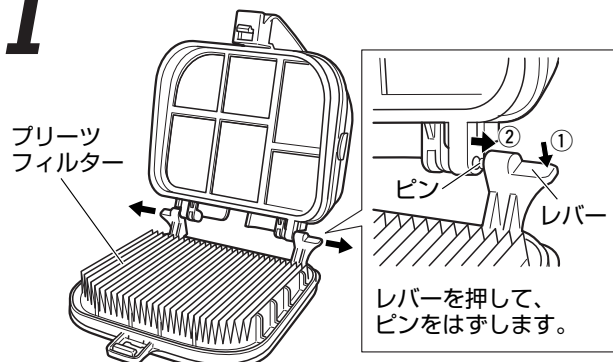
5 メッシュ枠、プリーツフィルターを元どおりににはめ込み、ダストカップを本体に取り付ける。



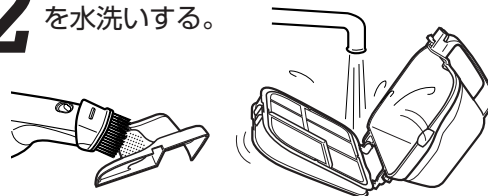
- 汚れが気になるときやゴミが取れにくいとき
ダストカップ・メッシュ・カップフィルターを水洗いしてください。

**プリーツフィルターは
水洗いできません。**

1 ダストカップからプリーツフィルターをはずす。

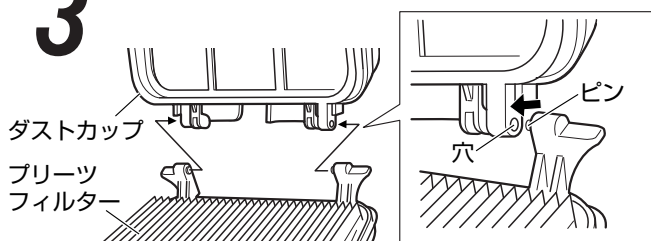


2 ダストカップ・メッシュ・カップフィルター を水洗いする。



- ①そのままブラシで汚れを落とし、
水洗いします。
- ②陰干しにして十分乾燥させます。
ぬれたままご使用になると臭いの発生や
故障の原因になります。

3 プリーツフィルターをダストカップに取り付ける。



- ダストカップの穴にプリーツフィルターの
ピンを差し込んでください。

4 メッシュ枠・プリーツフィルターを元どおりに はめ込みダストカップを本体に取り付ける。

プリーツフィルターのお求めは

プリーツフィルターは消耗品です。
破れたら、お近くのサンヨー商品
販売店でお買い求めください。

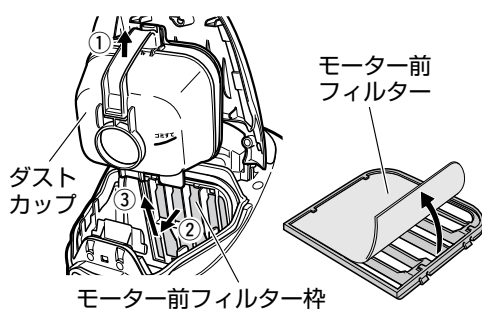
部品コード
616 159 0145
希望小売価格
1680円(税抜1600円)

希望小売価格は2008年1月現在のものです。

モーター前フィルター

ゴミやほこりが付着したときにお手入れしてください。

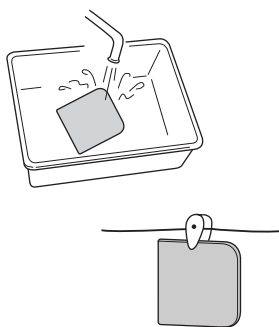
1 本体からダストカップ、モーター前フィルター枠を取りはずしモーター前フィルターを取り出す。



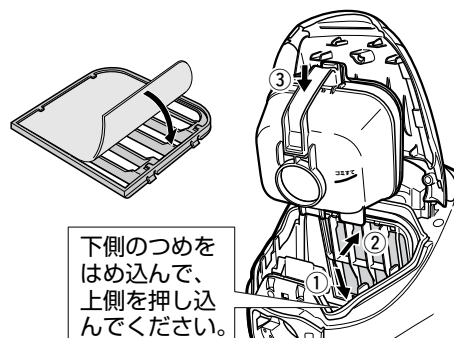
お願い

- 洗たく機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

2 軽く水洗いした後、 陰干しで約1日 乾かす。



3 モーター前フィルターを取り 付け、モーター前フィルター 枠を元の位置に取り付ける。



本体・付属品

1 やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を 含ませ、よく絞る。

2 本体と付属品を拭き、最後にから拭き をする。

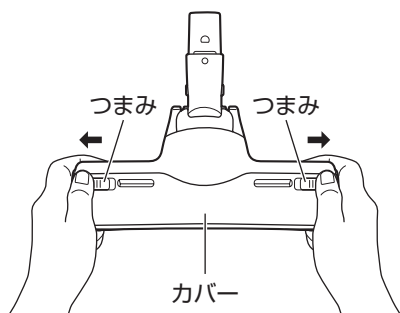


警告

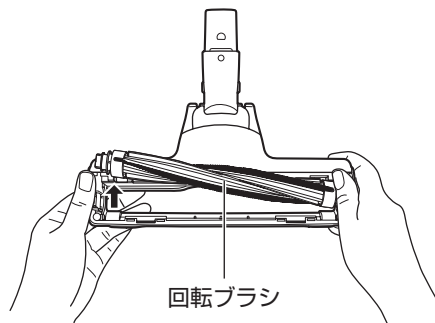
- 必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く。
- ターボブラシ、ダストカップ以外の部分は絶対に水洗いしない。
(感電することがあります。)

ターボブラシ (ゴミが巻きついたり、つまったときに。)

1 カバーを取りはずす。



2 回転ブラシを底から押し上げて取りはずす。

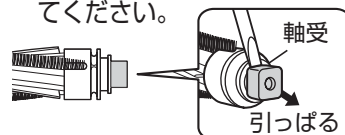


3 回転ブラシにからみついたゴミを取り除く。

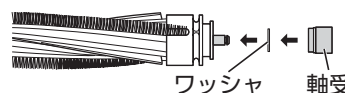
①からみついた糸くずなどは、はさみで切り、取り除いてください。



②回転ブラシから軸受をはずしからみついたゴミを取り除いてください。



③ワッシャと軸受を取り付ける。

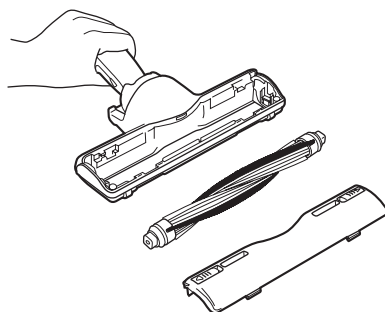


4 ターボブラシ本体、カバー、回転ブラシを水洗いする。



空気取り入れ口もお掃除してください。

5 よく水を切ってから、まわりについた水を拭き取る。



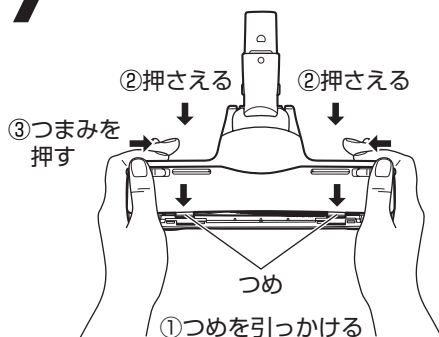
お願い

- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。

お願い

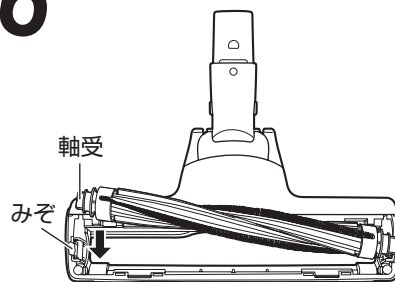
- 陰干しにして十分に乾燥させます。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

7 カバーを取り付ける。



- つめを引っかけ、カバーを押さえて固定します。

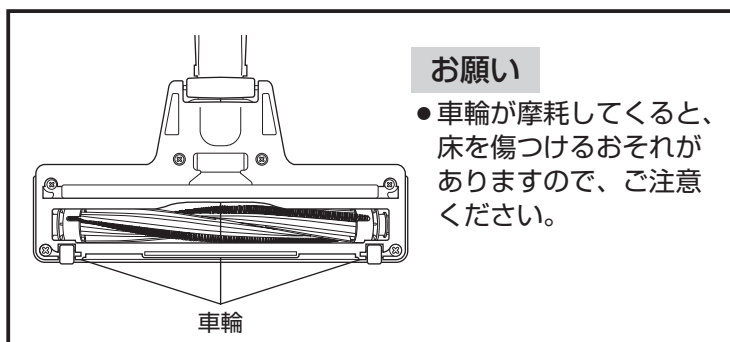
6 回転ブラシを取り付ける。



- 軸受をみぞに入れます。

お願い

- 車輪が摩耗してくると、床を傷つけるおそれがありますので、ご注意ください。



故障かな？と思ったら



警告

- 次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症 状	調べるところ	直しかた
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ ● 本体にホースが確実に差し込まれていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをしっかりと差し込みます。 ● ホースを確実に差し込みます。 ● もう一度電源プラグを差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 <p>3~4 ページ</p>
運転が止まった	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？ ● ホースやターボブラシにゴミがつまっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護装置の説明にしたがい処置をしてください。 <p>12 ページ</p>
吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ● クリーニングサインが「点滅」していませんか？ ゴミがいっぱいになったままご使用になると、本体保護のため吸込力を下げる機能がはたらく場合があります。 ● クリーニングサインが「点灯」していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護装置の説明にしたがい処置をしてください。 ● ダストカップ、メッシュ・フィルターのお手入れをします。ティッシュペーパーを交換します。 <p>12 ページ</p> <p>7~10 ページ</p>
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● ホースやターボブラシにゴミがつまっていますか？ ● メッシュ・フィルターが汚れていますか？ ● ふたが開いていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● つまったゴミを取り除きます。 ● お手入れをします。 ● ふたを閉めます。 <p>11~12 ページ</p> <p>9~10 ページ</p>
クリーニングサインが点灯したまま消えない	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？ ● ホースやターボブラシにゴミがつまっていますか？ ● メッシュ・フィルターが汚れていますか？ ● ホースやターボブラシの先をふさいでいませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴミを捨てます。 ● つまったゴミを取り除きます。 ● お手入れをします。 ● ふさいでいるものを取り除きます。 ● 上記の処置をしてもクリーニングサインが消えないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 <p>7~8 ページ</p> <p>11~12 ページ</p> <p>9~10 ページ</p>
運転中にボコボコと音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？ ● ホースやターボブラシにゴミがつまっていますか？ ● メッシュ・フィルターが汚れていますか？ ● ホースやターボブラシの先をふさいでいませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴミを捨てます。 ● つまったゴミを取り除きます。 ● お手入れをします。 ● ふさいでいるものを取り除きます。 <p>7~8 ページ</p> <p>11~12 ページ</p> <p>9~10 ページ</p>
ターボブラシの回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> ● ターボブラシに大きなゴミなどがつまっていますか？ ● ターボブラシの空気取り入れ口にゴミなどがつまっていますか？ ● 手元スイッチが「弱」になっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● つまったゴミを取り除きます。 ● つまったゴミを取り除きます。 ● 手元スイッチを「強」にします。 <p>11 ページ</p> <p>11 ページ</p> <p>3 ページ</p>
コードが全部巻き取れない	<ul style="list-style-type: none"> ● コードが片よったり、よじれて巻かれていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● コードを1~2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。
コードが引き出せない	<ul style="list-style-type: none"> ● コードがからんでいませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 無理に引き出さずコード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行なってください。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ● メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れをします。 <p>9~10 ページ</p>

お願い

- 修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品(本体・ホース・伸縮パイプ・ターボブラシ)をご持参ください。
- ホースにゴミがつまった場合は、伸縮パイプをはずし水道のホース(水を使わない)などで取り除いてください。ホースを破らないように注意してください。

保護装置について

モーターの過熱防止のため保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

- クリーニングサインが「点滅」し、吸込力が低下します。吸込力の調節はできません。
(この状態で運転を続けると運転が停止します。)
- 運転が自動的に停止。

<処置のしかた>

- ① 手元スイッチの「切」ボタンを押します。
- ② 電源プラグを抜きます。
- ③ ダストカップのゴミを捨て、メッシュ・フィルターのお手入れをします。(8~10ページ)
ティッシュペーパーを交換します。(7ページ)
- ④ 電源プラグを差し込んで、ご使用ください。
上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグを抜いて、約15~60分待ってから使用してください。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：(365 日) 9:00 ～ 18:30

総合相談窓口 050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は大阪(06)6994-9570におかけください。

※郵便またはFAXでご相談される場合

三洋電機株式会社 お客さまセンター 〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日 ～ 金曜日 9:00 ～ 18:30

土曜・日曜・祝日・当社休日 9:00 ～ 17:30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888
		沖縄地区	098-944-5018

(※) 沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日 9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
(日曜、祝日及び当社休日を除く)

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日 9:00 ～ 17:30 (日曜、祝日を除く)

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的 >

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合 >

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ <http://www.sanyo.co.jp> をご覧ください。

いいおつき合いをお願いします。

	都道府県名	サービスセンター&ステーション	電話番号	郵便番号	住所
北海道地区	北海道	札幌サービスセンター 旭川サービスステーション 函館サービスステーション 釧路サービスステーション 北見サービスステーション	☎(011)831-9201 ☎(0166)22-2421 ☎(0138)48-8301 ☎(0154)22-1576 ☎(0157)23-4871	〒003-0013 〒070-0073 〒041-0824 〒085-0035 〒090-0037	札幌市白石区中央三条4-1-36 旭川市曙北三条7-3-3 函館市西桔梗町589-295 釧路市共栄大通3-1-6 北見市山下町4-7-14
東北地区	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	青森サービスステーション 盛岡サービスセンター 仙台サービスセンター 秋田サービスステーション 山形サービスステーション 郡山サービスステーション	☎(017)729-3401 ☎(019)623-1600 ☎(022)287-8351 ☎(018)862-6551 ☎(023)641-1769 ☎(024)945-6793	〒030-0141 〒020-0824 〒984-0032 〒011-0901 〒990-2331 〒963-0107	青森市上野字山辺29-5 盛岡市東安庭2-12-1 仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1 秋田市寺内イサノ93-1 山形市飯田西4-5-35 郡山市安積3-120
関東・甲信越地区	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 山梨県	水戸サービスステーション つくばサービスステーション 宇都宮サービスステーション 伊勢崎サービスステーション さいたまサービスセンター 坂戸サービスステーション 千葉サービスセンター 鎌ヶ谷サービスステーション 武蔵野サービスセンター 城東サービスステーション 城北サービスステーション 城西サービスステーション 相模原サービスステーション 横浜サービスセンター 新潟サービスセンター 甲府サービスステーション	☎(029)251-4125 ☎(0298)64-4751 ☎(028)614-3883 ☎(0270)40-7611 ☎(048)778-3095 ☎(049)284-8900 ☎(043)208-3800 ☎(047)441-0111 ☎(042)364-7721 ☎(03)5697-8160 ☎(03)5914-3413 ☎(03)5347-0761 ☎(042)788-2760 ☎(045)827-2831 ☎(025)285-2431 ☎(055)226-2561	〒311-4152 〒300-3261 〒321-0111 〒372-0003 〒362-0025 〒350-0214 〒260-0842 〒273-0105 〒183-0033 〒120-0005 〒174-0051 〒167-0032 〒194-0012 〒244-0806 〒950-0942 〒400-0035	水戸市河和田3-2386-1 つくば市花畑2-15-3 宇都宮市川田町字免ノ内765-5 伊勢崎市華蔵寺町87-1 上尾市上尾下780-1 坂戸市千代田5-3-17 千葉市中央区南町3-7-15 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59 府中市分梅町5-9-1 足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル 板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10 杉並区天沼3-12-12 テック杉並 町田市金森851-3 横浜市戸塚区上品濃9-14 新潟市中央区小張木2-16-43 甲府市飯田4-8-23
中部・北陸地区	富山県 石川県 福井県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	富山サービスステーション 金沢サービスセンター 福井サービスステーション 松本サービスステーション 岐阜サービスステーション 静岡サービスセンター 沼津サービスステーション 浜松サービスステーション 名古屋サービスセンター 津サービスステーション	☎(076)422-7020 ☎(076)292-2060 ☎(0776)53-7134 ☎(0263)40-3411 ☎(058)246-3417 ☎(054)236-0691 ☎(055)935-0501 ☎(053)461-8685 ☎(052)485-3620 ☎(059)236-5195	〒939-8211 〒921-8005 〒910-0834 〒390-0852 〒501-6006 〒422-8034 〒410-0822 〒430-0812 〒453-0816 〒514-0111	富山市二口町1-13-8 金沢市間明町2-100 福井市丸山1-1002 松本市島立1064-1 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35 静岡市駿河区高松2-26-10 沼津市下香貫七面1152-2 浜松市南区本郷町123 名古屋市中村区京田町2-1 津市一身田平野285-2
近畿地区	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	滋賀サービスステーション 京都サービスセンター 大阪サービスセンター 大阪南サービスステーション 阪和サービスステーション 神戸サービスセンター 阪神サービスステーション 姫路サービスステーション 淡路サービスステーション 奈良サービスステーション 和歌山サービスステーション	☎(077)514-2221 ☎(075)645-1434 ☎(06)6992-6235 ☎(06)6761-4600 ☎(072)221-8571 ☎(078)641-1251 ☎(06)6432-3401 ☎(079)282-7892 ☎(0799)42-6015 ☎(0744)22-7888 ☎(073)473-7112	〒524-0021 〒612-8427 〒570-0086 〒543-0001 〒590-0026 〒653-0038 〒661-0026 〒670-0943 〒656-0478 〒634-0817 〒640-8301	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟 京都市伏見区竹田真幡木町26-1 守口市竹町4-13 大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F 堺市堺区向陵西町2-1-24 神戸市長田区若松町2-1-9 ピアザビル3F 尼崎市水堂町4-17-6 姫路市市之郷町1-9 南あわじ市市福永536-1 橿原市寺田町113-1 和歌山市若橋1636-1
中国地区	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	鳥取サービスステーション 松江サービスステーション 岡山サービスセンター 広島サービスセンター 福山サービスステーション 山口サービスステーション	☎(0857)24-2930 ☎(0852)23-1183 ☎(086)245-1634 ☎(082)293-6511 ☎(084)954-4101 ☎(083)973-3391	〒680-0843 〒690-0044 〒700-0973 〒733-0012 〒721-0952 〒754-0024	鳥取市南吉方3-107 松江市浜乃木2-15-3 岡山市下中野703-101 広島市西区中広町2-1-2 福山市曙町4-22-10 山口市小郡若草町2-6
四国地区	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	徳島サービスステーション 高松サービスセンター 松山サービスステーション 高知サービスステーション	☎(088)699-4131 ☎(087)843-1840 ☎(089)979-3486 ☎(088)831-2570	〒771-0219 〒761-0101 〒799-2655 〒780-8007	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1 高松市春日町字片田1657-1 松山市馬木町274 高知市仲田町6-12
九州地区	福岡県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	福岡サービスセンター 北九州サービスステーション 長崎サービスステーション 熊本サービスセンター 大分サービスステーション 宮崎サービスステーション 鹿児島サービスステーション	☎(092)928-3414 ☎(093)521-5286 ☎(095)813-3545 ☎(096)388-3434 ☎(097)543-3454 ☎(0985)29-3441 ☎(099)251-4615	〒818-0061 〒802-0004 〒851-0101 〒861-8045 〒870-0829 〒880-0022 〒890-0068	筑紫野市紫6-1-1 北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7 長崎市古賀町1006-5 熊本市小山3-2-11 熊本トラクターミナル内 大分市椎迫5-6組 宮崎市大橋3-224 鹿児島市東都元町11-10
沖縄地区(※)	沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	☎(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

010407J

仕様／保証とアフターサービス

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。

■包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

電源	AC100V 50-60Hz 共用	消費電力	1,000W～約200W
吸込仕事率	500W～約70W (ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。)		
運転音	63dB～約53dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)330×(幅)245×(高さ)210mm	集じん容積	0.9L
質量	4.8kg (ホース、伸縮パイプ、ターボブラシ含む)		
付属品	ターボブラシ(1個)、伸縮パイプ(1本)、ホース1本(そのままブラシ付き)、すき間用吸込口(1個)、ティッシュペーパー1枚(ダストカップ装着)		

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。

保証とアフターサービス (必ずお読みください。)

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の 保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
- 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に 関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(13～14ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

12ページ(故障かな?と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

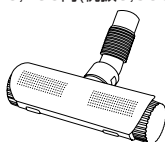
お客さま メモ	お買い上げ日	年 月 日
	お買い上げ 販売店名	TEL () -

別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。(価格は2008年1月現在のものです。)

ふとんローラー (アトピットターボ)
SCS-ATP20
希望小売価格10,290円(税抜9,800円)

ふとんのお掃除に



ブラシ付3段ロングすき間用吸込口
SCS-LB3
希望小売価格1,260円(税抜1,200円)

高い所やせまい所のお掃除に



丸ブラシ
部品コード 616 140 0802
希望小売価格735円(税抜700円)

傷つきやすいもののお掃除に



三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒675-2332 兵庫県加西市鎮岩町194番地の4